



2016年5月10日

各 位

会 社 名 J ト ラ ス ト 株 式 会 社
 代表者の役職名 代表取締役社長 藤 澤 信 義
 (コード番号 8 5 0 8)
 (上場取引所 東京証券取引所 市場第2部)
 問い合わせ先 執行役員経理部長 常 陸 泰 司
 電 話 番 号 0 3 - 4 3 3 0 - 9 1 0 0

当社子会社（アドアーズ株式会社）の個別業績の前期実績値との
 差異に関するお知らせ

当社連結子会社であるアドアーズ株式会社（証券コード 4712:JASDAQ）が本日公表いたしました2016年3月期通期決算における個別業績につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社の2016年3月期通期連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、確定次第速やかにお知らせいたします。

記

1. 2016年3月期通期個別業績と前期実績値との差異（2015年4月1日～2016年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値（A） （2015年3月期）	百万円 15,387	百万円 457	百万円 434	百万円 346	円 銭 2.49
実績値（B） （2016年3月期）	13,344	290	307	△1,571	△11.29
増減額（B-A）	△2,042	△167	△126	△1,917	△13.78
増減率（%）	△13.3%	△36.6%	△29.1%	—	—

2. 差異の理由

主力事業である総合エンターテインメント事業のアミューズメント施設運営部門において、軟調な消費動向による市場の落ち込みの影響に加え、収益不動産の売却により好調であった不動産事業の不動産アセット部門における反動減等の要因により、売上高、営業利益、経常利益ともに、前期比で減少となりました。

また、当期純利益については、介護事業の休止に伴う特別損失の計上に加え、アミューズメント施設運営部門における店舗閉店や店舗関連資産の減損処理に伴い特別損失を計上した他、介護事業の休止並びに既存事業の業績を検討した結果、繰延税金資産の取り崩しを実施したことを要因として、前期比で減少となりました。

以 上